

.....

留学先大学： ヴェネツィア大学
留学先での所属学部・研究科： 経済学部
留学先での在籍身分： exchange student
留学期間： 2016 年 9 月～ 2017 年 6 月
神戸大学での所属学部・研究科： 国際文化学部
学年（出発時）： 3年生
本報告書記入日： 2016 年 11 月 29 日

1. 出発前について

1-1. 交換留学以前に海外留学の経験はありますか。

☐ はい ☒ いいえ

「はい」と答えた方は、留学先及び留学期間についてご記入ください。

<国名> _____ <期間> _____

1-2. 交換留学プログラムを最初にどのように知りましたか。

☐ 留学生センターの教員 ☐ 所属部局の教員 ☐ 友人
☒ 以前に参加した先輩 ☐ 所属部局の掲示板 ☐ 神戸大学のホームページ
☐ 留学フェア ☐ その他（具体的に） _____

1-3. この交換留学プログラムに参加した動機を教えてください。最もよく当てはまる動機を「4つ」選び、

1～4まで順位を付けてください。（1：最も強い動機）

<u>3</u> 学術的な目的（研究を深める等）	_____ 地理的な条件が良い
<u>2</u> 語学力の向上	_____ 旅行ができる
<u>1</u> 将来のキャリアのため（就職に役立つ等）	_____ プログラムの時期が良い
_____ 家族のバックグラウンドと関係がある	_____ プログラムの期間が良い
<u>4</u> 異文化体験	_____ 経費が安い
_____ 個人的理由	_____ その他（具体的に） _____

1-4. VISA について

VISAの種類： 就学ビザ

申請先： イタリア領事館

必要日数： _____

VISA 取得にかかった費用： 7000円

VISA 申請のためにどのような書類の提出を求められましたか。どのように準備しましたか。

--

1-5 出発前に必要とされた予防接種の種類・回数・費用

特になし

1-6. その他に必要な手続き、方法、料金等

2. 留学先到着後の手続きについて

2-1. 到着時について

利用航空会社：エールフランス

利用旅行会社（航空券の手配をした会社）：

留学先大学最寄り空港名：マルコ・ポーロ 空港

空港到着時間：20 時頃

空港からの移動手段：□大学手配の出迎え □知人の出迎え ■公共交通機関 バス、鉄道 □タクシー

□その他（具体的に）

移動の所要時間・料金：30 分, 8ユーロ

空港からの移動の際の注意点：

直通バスだと8ユーロですが、もしヴェネツィア本島からヴァポレットで移動する
なら市バスとヴァポレットの共通券を買う方がお得です。

2-2. 留学生向けオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無：■有り □無し

参加について：■必須 □任意参加

参加費用：■無料 □有料（金額：）

内容について記入してください。

これからの生活や様々な提出物についての説明とキャンパスツアー、食事会などが
行われました。

2-4. その他、渡航してから必要な手続きについて

現地で滞在許可書申請は必要ですか。必要な場合、申請方法、料金、取得に係る日数等を記入してください。

必要です。大学のオフィスか郵便局でキットがもらえます。ただ、とても複雑なので、バディについてき
てもらって一緒に記入した方がいいです。料金はよく変わり、郵便局の職員ですら把握していないのでき
ちんと調べてください。私の時は申請で30ユーロくらいでした。面接でもいくらかかかるようです。

その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）有れば、方法、料金等を記入してください。

特になし

3. 語学力向上のためのコースについて

3-1. 語学力の向上のために、大学等のコースに参加しましたか。参加した場合、大学（語学学校）名、コース名、
料金、期間等を記入してください。

SIEという学校のイタリア語のコース（Italian as a second language）を受講していま
す。期間は1セメスターで、無料です。

留学先大学： ヴェネツィア大学留学先での所属学部・研究科： 経済学部留学先での在籍身分： exchange student留学期間： 2016 年 9 月～ 2017 年 6 月神戸大学での所属学部・研究科： 国際文化学部学年（出発時）： 3年生本報告書記入日： 2016 年 11 月 29 日**出発前**

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

ヴェネツィア大学に留学していた先輩や留学担当の先生に話を聞きに行きました。
また、ヴェネツィア大学のホームページから授業のシラバスを読みました。

住居について

- ・住居のタイプ： ☒ 大学寮 ☐ アパート ☐ ホストファミリー ☐ その他（具体的に） _____
- 住居（寮、アパート）の名前： Junghans
- ・部屋の種類： ☒ 一人部屋 ☐ 二人部屋 ☐ その他（具体的に） _____
- ・ルームメイト： ☐ 現地学生 ☐ 留学生（出身国： _____） ☐ その他（具体的に） _____
- ・どのように探しましたか。： ☒ 大学の斡旋 ☐ 自分で探した ☐ その他（具体的に） _____
- ・大学までの通学時間・手段： _____ 20 分,
- ・住居の周りの環境はどうか。：

とても静かで落ち着いています。ただ、大学と違う島なので毎日ヴァポレット移動になるためキャンパスによってはとても時間がかかります。

- ・毎日の食事はどうしていますか。：

基本的に自炊しています。寮にキッチンがありますが、冷蔵庫と電子レンジ、ポットしかありません。火を使うことは禁止されていますが、暗黙の了解で、みんなIHコンロを買って使っています。

- ・住居は渡航前に、または渡航後すぐにみつかりましたか。トラブルはありませんでしたか。：

大学からの斡旋があったので問題ありませんでした。

大学の授業について**1. 履修登録について**

- ・履修登録の時期： ☒ 出発前 ☒ 到着後
- ・履修登録の方法： ☐ On-line ☒ International Office等の仲介 ☐ その他（具体的に） _____
- ・登録時に留学生として優先・配慮されることはありましたか。： ☒ 無し ☐ 有り
- ・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

- ・希望通りの授業が履修できましたか。： ☐ はい ☒ いいえ
- ・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

イタリア語のコースがぎりぎりまで日程が決まらず、希望していた授業と被ってしまいました。

2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 ／週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	Italian as a second	Elena Ballarin	5.0h	6	30	6回だけ言語教育についての講義があります。一回と れば、次のセメスターでは取らなくていいよう です。予習、復習は必要です。
2	contemporary history of Venice	Gilda Zazzara	2.5h	6	40	基本的に最後のテストで成績が決まるよう です。ある程度知識がないと難しいです。
3	Japanese language	Heinrich Patrick	1.5h	12	30	院生の授業で、毎回論文を読んでき て、それに対して議論したりします。
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

最初のうちはイタリア語の授業についていくのが大変でしたが、クラスの人数が多くなく、先生も丁寧に説明してくれるので慣れていきます。成績も色々な観点から評価してくれます。一方他の授業は最後のテストで全ての成績が決まります。現地の学生はとても積極的で授業中もたくさん質問しており、刺激を受けます。また、休むところはきちんと休んでいて緩急をつけていると感じます。

一週間のスケジュール（授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。）

	月	火	水	木	金	土	日	
8:00	(Italian as a second language) 自習	Italian as a second language	Japanese language	Italian as a second language	自習	勉強、買い物、旅行など	勉強、買い物、旅行など	
9:00			自習					
10:00								
11:00		Japanese language		タンデム				
12:00								
13:00								
14:00		Comtempo rary history of Venice						
15:00								
16:00								
17:00								
18:00								
19:00								
20:00								
21:00								
22:00								

現在までの感想 自由に記入してください。（800字〜）

留学して約3か月、初めて経験することばかりで最初は戸惑ってばかりでした。言葉の壁も厚く、辛いと感じることが多々ありましたが、今ではだいぶ生活に慣れてきて、言葉も少しずつではありますが理解出来るようになってきたので楽しいです。イタリアでは日本の常識が全く通用せず、手続きが遅々として進みませんが、慣れてくるとうまく時間を活用できるようになります。また、イタリアで出会った人はほとんどいい人で、周りの環境にとっても恵まれていると感じます。ヴェネツィア大学ではバディ制度があり、複雑な滞在許可証などの書類や生活する中でのトラブルなどを全面的にバックアップしてくれます。また、ヴェネツィア大学は日本語学科のレベルがイタリアで最も高いので、イタリア人の友達を作りやすく、互いに言語を教えあったり料理を作りあったりしています。ヴェネツィアは観光地なので、物価は少し高いですが、スーパーなどを活用すれば普通に生活していけます。

去年からイタリア語を勉強し始め、基本的な文法は学んでいましたが、話すことがほとんどできず不安な気持ちを抱えていました。しかし、イタリアに来てみると当たり前ですが、どこに行ってもイタリア語です。スーパーで何か買うにしてもイタリア語の単語を知る機会になりますし、街中を歩いていてもイタリア語のリスニングになります。そして、授業でもイタリア語を学び、クラスメイトとコミュニケーションをとるのにイタリア語で話さなければならないので自然とイタリア語の力が伸びたように思います。とは言っても、まだまだ言いたいことをすらすらと言える段階には達していないので引き続き勉強していきたいです。

寮での生活について述べたいと思います。私の寮は大学とは違う島にあるので毎日船で通学しています。冬は風がとても冷たく寒いですが、暖かい日には気持ちがいいです。Wi-Fiとコンロがないということ以外は満足しています。Wi-FiはポケットWi-Fiを買って、寮などで使っています。寮からもパソコンに挿して使えるUSBタイプのものが提供されましたが、私のパソコンには対応しておらず、使えませんでした。周りの留学生の中でも使えているのは半分くらいでした。Wi-Fiが使えないのはかなり困るので留学先でどうネット環境を整えるか考えておいた方がいいです。私は、一人部屋か二人部屋かで迷い、一人部屋にしましたが、これでよかったと思います。部屋を出ると常に誰かと交流したり刺激を受けたりするので、静かにのんびりと生活できる環境があるのはありがたいです。

あっという間に3か月が過ぎ去ってしまい、もっとたくさんのことを吸収しなければという焦りもありますが、いい意味でマイペースに残りのイタリア生活を楽しんでいきたいと思っています。